

科目コード	E1018	科目名	英語コミュニケーション					
履修区分	選択	開講期	3年後期	授業回数	15回	単位数	1単位	
担当者	西本 純子							
授業の概要	小学生の英語教育において、ゲームやソングなど通して、英語に対する興味を起こさせることが指導方法として有効であることは周知のことです。しかしながら、単なるお遊びに終始するのではなく、将来授業の場において、児童の潜在的な言語能力を無理なく伸ばせるような実践的な指導方法の習熟は、教師自らの英語コミュニケーション力の強化とともに常に求められることです。このような複合的な視点に立つて、改めて英語教育の実践を確認していきます。							
DPとの関連	平和を希求し、その教育に努め、幸せな人生を創造しようとする力を身につける							
	人間愛のもと、ケアすることの意義を教育・保育の専門性において学び、専門的な知識・技術との統合を図る力を身につける							
	修得した専門的な知識・技術を活用し、教育者・保育者として実践する力を身につける							
	教育・保育者として、子どもの育ちや学びに関わる問題について時代の変化を見通して研究し、新たな価値の創造を図る力を身につける							
	社会との連携を図り、人々の教育的・保育的ニーズや社会的ニーズに応えることができる力							
DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力								
到達目標	まずは、英語を話すことを楽しんで下さい。トピックは、学内で話す会話が中心です。普段話していることを、英語で言ってみましょう。しっかり、テキストの会話をまねしましょう。							
履修上の注意事項	口頭練習が中心になりますので、発音、リズムは特に注意してください。教室内に適切に響き渡る声の大きさと速さは、各自確認してください。言語学習において、児童の皆さんに伝わらないということは絶対避けたいところです。英語を発話することに慣れてください。この授業に沈黙はあり得ません。たくさん間違えて、口慣らしをしていきましょう。							
授業計画	回数	講義内容【担当教員】			事前・事後学修			
	1	Unit 1: Smartphone (過去形)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	2	Unit 2: Date (過去形の否定文)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	3	Unit 3: Cooking (命令形)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	4	Unit 4: Homework (to不定詞)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	5	Unit 5: LINE messages (現在進行形)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	6	Unit 6: At a sweets parlor (There is)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	7	Unit 7: Type (形容詞)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	8	Unit 8: Instant noodles (比較)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	9	Unit 9: Running (can)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	10	Unit 10: Hokkaido (未来形 -1)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	11	Unit 10: Hokkaido (未来形 -2)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	12	Unit 11: Part-time job (未来形 -1)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	13	Unit 11: Part-time job (未来形 -2)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	14	Unit 12: Convenience store (丁寧な表現)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
	15	Unit 12: Convenience store (丁寧な表現)				事前学習において、語彙チェックなどして現時点での自分の理解度を確認し、その空白を埋めるために、授業に参加して理解度を上げる。事後、頭の中で学んだことが再構築できない場合は、そこを重点的に復習して学習完了とする。		
成績評価方法	80%は、毎回の授業参加度です。 20%は、期末テストとして、自己紹介文を作成して、発表する。							
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード		
	ファン・タイム！ Mapion 牧野真貴/平野順也 朝日出版社					978-4-255-15584-5		
参考書								
教員からのメッセージ	必ず予習をして、わからないところをチェックして授業中に解決してください。授業中、授業終了後ともに、時間がある限り質問に対応します。遠慮なくお願いします。							
教員との連絡方法	授業内、あるいは、教務課を通じて連絡してください。							
実務経験のある教員								